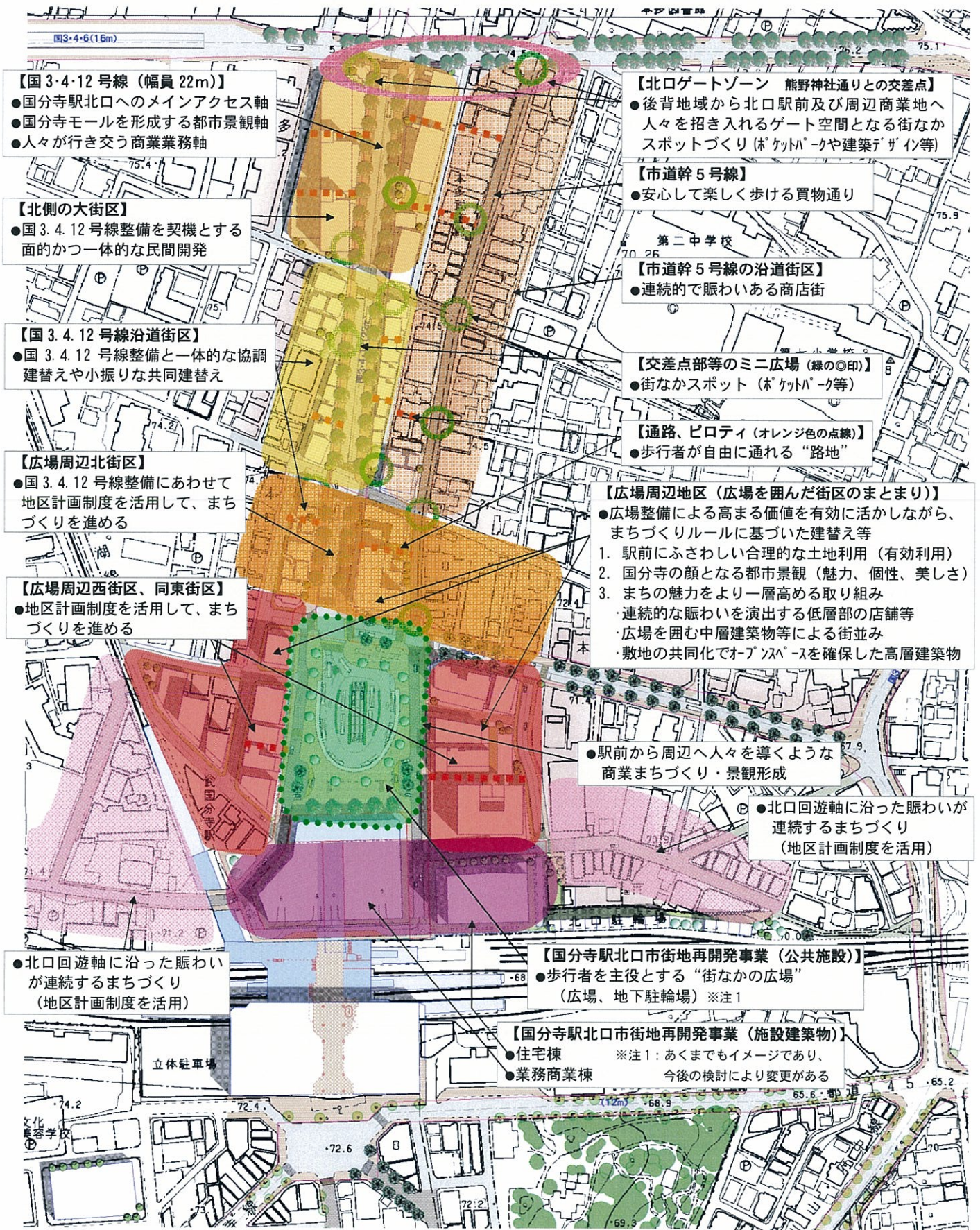


6. 市街地の将来イメージ図

① 北口エリアの将来イメージ図

(注意) 本図は、平成 19 年 3 月までの検討を踏まえて計画調整のために作成したものであり、決定した内容を示したものではありません。



今後、北口再開発事業の効果や『まちづくり構想』に基づく取り組みが明らかになるよう、北口商業地全体はもとより、南口を含む国分寺駅周辺地区全体の市街地イメージを検討し、本図をもとに将来像を描いていくこととする。

② 南口エリアの将来イメージ図

(注意) 本図は、平成19年3月までの検討を踏まえて計画調整のために作成したものであり、決定した内容を示したものではありません。

凡例

●●●●● 地域資源を巡る歩行者ネットワーク

【殿ヶ谷戸公園を核とした国分寺駅南側の顔となる都市環境の育成】
 ●周辺宅地・道路空間の緑化推進、建築物による良質な街並みの誘導など
【殿ヶ谷戸公園のまちづくりへの積極的活用】
 ●市民を含めた多様な管理方法の検討など

【民間開発の適切な誘導】
 ●商業・文化拠点、駐車場整備、緑保全の検討など

【国3.4.11号線の整備(整備優先路線として)】
 ●歩行者・自転車交通環境の改善

●多喜窪通り等での歩行者・自転車交通環境の改善

【公園通りでの交流空間の創出】
 ●駅前公園、まちなかスポットの設置検討など

【野川の河川改修】
 ●親水空間、歩行者・自転車路の整備を契機とする環境ネットワークの形成
 ●武蔵国分寺史跡などの観光資源等を巡る歩行者ネットワークの形成

【野川、お鷹の道、崖線等の地域資源を活かした国分寺駅の南口ゲート空間の形成】
 ●まとまりある既存樹木の保全、橋詰広場の設置検討など
 ●環境ネットワークや緑の景観形成の拠点空間づくり

●崖線を活かした野川沿い等でのまちづくりの推進
 ●景観基本軸にふさわしい国分寺崖線周辺における景観づくり

今後、北口再開発事業の効果や『まちづくり構想』に基づく取り組みが明らかになるよう、北口商業地全体はもとより、南口を含む国分寺駅周辺地区全体の市街地イメージを検討し、本図をもとに将来像を描いていくこととする。